

協定面積 (ha)	田	60	対象農用地 (ha)	田	60	対象資源	数量
	畑	4		畑	4	農用地	64ha
	草地	0		草地	0	開水路	4.7km
	計	64		計	64	パイプライン	0km
組織の構成員	農業者 7名		非農業者 32名		ため池	5箇所	
					農道	6.0km	

地域の紹介

菊川市の最南部に位置し、主に河東山の裾野を中心とした谷間部落で、高橋川が平野の真中を流れ、両側に30aに区画された水田が広がる田園地帯である。大井川用水が利用される地帯にもかかわらず、河川やため池の水利に頼った水田である。又土地改良された山間茶園も存在する。



ひまわり花摘み会

活動内容

3自治会の14班ある班長会議で、清掃活動、溝さらい及びため池の堤防の除草作業は、活動日や活動内容等実施範囲を任せ、多くの住民が参加できる統一日程で行っている。又重機や浚渫土を処理する水路の土砂取除き等は、委託事業とし役員会で方法等検討して業者へ委託している。さらにひまわりや蓮華草等の景観作物は、学校連携で「南の風教室」と共催で地域住民と共に栽培している。



開水路の溝浚い

地域の将来像

少子化や若者の地域からの流失により、特に農業従事者の高齢化により、耕作地の荒廃化が心配されている。必要なことは、成り立つ農業への転換も求められと思われるが、自然相手の農業では地域住民が水路の良好環境保全や農道環境等への維持保全へ積極的な理解と協力を得る対策も考えることと思う。



ため池等の施設点検・機能診断

課題

小規模で新規に施設の改良要望（小規模な舗装、U字溝の敷設やゲート新設等）に答えられない事。又対象農用地が耕作委託している大勢の農地所有者（非農業者）と少数の耕作者の連携が今後重要な課題であると考えます。

抱負・コメント

地域を担っていく後継者がこの活動を通じて、農業への関心や農業用地の活用に関心をもって、取組めたらと思っている。

